

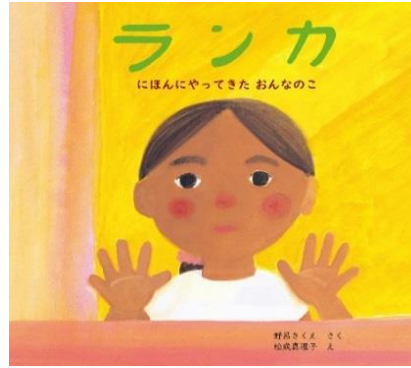
しょうがっこうこうがくねんむ
小学校高学年向き

「ランカ」

のろきくえ／さく まつなりまりこ
野呂きくえ／さく 松成真理子／え

かいせいしゃ
偕成社 (E)

とあ くに 遠い国からやってきて日本の小学校に通いはじめた10才のランカ。周りの人の言葉がわからなくて文字も読めないランカは、なんだか地球でひとりぼっちの気分になってきます。ある日、大きな木を見つけて登りはじめたランカに、クラスの子たち皆、心配して集まってきて…。



よんで よんで

としょかん しょうがくせい
図書館から小学生のみなさんにおすすめの本をご紹介します

No. 81 2020年7月発行 ねん がつはっこう つるがしましりつととしょかんじどう たんとく
鶴ヶ島市立図書館児童サービス担当

しょうがっこうていがくねんむ
小学校低学年向き

「夏休みに、ぼくが図書館で見つけたもの」

はまのきようこ さく もりかわいずみ え
濱野京子／作 森川泉／絵

あかね書房 (ハマ)

ほん 大好きな達輝は学校で自立たないけれど、図書館では本の知識で大活躍。同じクラスの彩友からわけありの「本探し」を頼まれる。一方夏休みの図書館でサッカー少年の令央を見かけ本をすすめると…。本が繋ぐひと夏の友情物語。



「ヒキガエルがいく」

ぱく ジョンチェ／作 しみん みよんほう やく ひろまつ ゆきこ やく
パク ジョンチェ／作 申 明浩／訳 広松 由希子／訳

いわなみしよてん
岩波書店 (Eモモ)

かんこく ぶっきょう たいこ どうぶつ な
韓国の仏教では、太鼓は動物のために鳴らすといわれています。この絵本の言葉は、太鼓の音だけで書かれています。太鼓の音にあわせて、ヒキガエルが山からおりて、集まって、父と母になり、また春が来る。

たいへんなことがあっても、また起きあがり、てくてくある歩きだせますように。

ヒキガエルのように強く、生きていく。

「雷のあとに」

なかやませいこ さく おかもと
中山聖子／作 岡本よしろう／絵

ぶんけんしゅつぱん
文研出版 (ナカ)

かあ むつこ まじめ こ ある
お母さんは睦子を「真面目ない子」にさせたがる。歩くたびに光の粒を撒き散らすような同級生たちと睦子との距離は、年を経るごとに広がっていく。そんな睦子に大好きだったハルおじさんが遺したものは…。



しょうがっこうていがくねん ち
小学校低学年向き



「プールのひは、おなかいたいひ」

ヘウォン・ユン／作 ふしみ みさを／訳
みつむらきょういくとしよ
光村教育図書 (Eモモ)

プールのひはおなかいたくなってしまう女の子。
メアリー先生に「ちょっとだけみずにはいって
みない？」と誘われ入ってみると…。

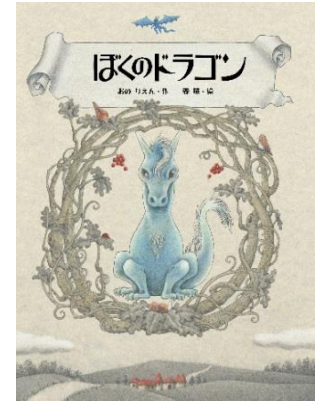
「苦手」から「楽しい」に変わる、その過程を描
いた物語です。

しょうがっこうこうがくねん ち
小学校高学年向き

「ぼくのドラゴン」

おのりえん／作 もりたまき 森環／絵
りろんしゃ
理論社 (オノ)

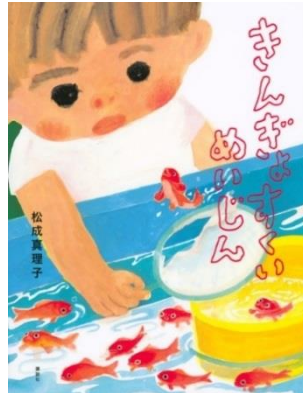
その村では赤ちゃんはみな、ドラゴンの卵をにぎって
生まれてくる。その卵からかえったドラゴンが、赤ち
ゃんの一生の「あいぼう」になるのだ。
少年アオバとドラゴン・アオの友情成長物語。



「きんぎょすくいめいじん」

まつなり まりこ／作
こうだんしゃ
講談社 (E)

おまつりで、3つ年上のきんぎょすくい名人にであ
った。名人に教えてもらいながら、初めてのきんぎ
ょすくい大会に挑戦します。制限時間は3分。ふえ
の合図ではじまります。まずは、大きな深呼吸をして
…。ふたりの結果は！？



「わたしの魔法の羽」

こばやしゆき 小林深雪／作 いつか／絵
こうだんしゃ
講談社 (781コ)

スポーツの楽しさやよろこびを、お話を読んで感じてみ
よう！ 体操オリンピック選手を目指す、小学5年生の空
野ことりは、背中に魔法の羽を持っている。でもある日、
その羽が折れてしまって…。ことりは超えなげない壁を
い壁をどう克服していくのでしょうか。
体操のまめちしきも収録されています。



「ジュース」

みき たく 三木卓／作 すぎうら のりしげ 杉浦 範茂／絵 (E)
すすきしゅっぱん
鈴木出版

どんな子にも、いつもぴったりとついてくる人がいる
のです。それが「かげぼうし」。

梅雨があけたあつい日、リョウくんはがまんできな
くなって、外へとびだします。すると、いるはずの自分
のかげぼうしがいません。いったいどこへ…。

さわやかな夏のおはなしです。



「ぼくと母さんのキャラバン」

かしわばさちこ 柏葉幸子／著 しまみさし 泉 雅史／絵
こうだんしゃ
講談社 (カシ)

母さんがなくなった夜、目の前に現れたのは母さんよ
り大きなネズミ！ トモは異世界のネズミやクマに言わ
れ、ラクダのキャラバンを引いて「あるもの」を山の展望
台まで運ぶことに…。ノンストップ「お届け物」ファン
タジー。

